

## ステップ2-13

### 【指導上のワンポイントアドバイス】

🗂️カードやカレンダー、実物などを使ったり、歌やゲーム、動作化などをしたりして、言葉を楽しく覚えることができるようにする。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 25分	算数につながる日本語 5分
--	-----------------------	--------------	------------------

目 標	「こう・そう・ちがう」の言い方を理解している。	ひらがな「あ行」の読み方を理解している。また、「つくえ・いす」という言葉を理解している。	1～5の数字を理解している。
-----	-------------------------	--	----------------

学習内容	・「こう・そう・ちがう」	・ひらがな「あ行」 ・教室内の物「つくえ・いす」	・かず①②「1～5」 読み方
------	--------------	-----------------------------	-------------------

主な流れ	<p>①洋式トイレと和式トイレの使い方のイラストを見ながら、「こう?」「そう」「ちがう」という教師の言葉を聞き、これらの言葉の意味を理解する。</p> <p>②「こう?」「そう」「ちがう」を教師に続いて口頭練習する。</p> <p>③イラストを見ながら、「こう?」「そう」「ちがう」の言葉を使って、教師とやり取りをする。</p> <p>例)「前へならえ」の仕方、ほうきの掃き方など</p>	<p>①ひらがな五十音表を見ながら、教師が一文字ずつ指で示しながら発音する「あ行」の音を聞く。</p> <p>②ひらがな五十音表を見ながら、教師が発音する「あ行」の音を一文字ずつ指で示す。(順に。ランダムに。)</p> <p>③ひらがなカードで示された「あお」「あう」「いえ」「え」「おおい」など「あ行」を用いた単語を教師に続いて口頭練習する。</p> <p>④教師が実物を指で示しながら「つくえ」「いす」と言うのを聞く。</p> <p>⑤教師に続いて口頭練習する。</p> <p>⑥教師が実物を指で示しながら「なに?」と質問したら、答える。</p>	<p>①1～5の数字を見ながら、正しい発音を聞く。</p> <p>②1から順にカードを見ながら、数字を答える。順に言えるようになったら、カードをランダムにして答える。</p> <p>例) 6を隠したサイコロを使う。 例) コインを使って2文字ずつ。</p>
------	--	---	--

## 使用教材例等

・「日本語学級1」(凡人社)  
2「かず」  
12「そう/こう/ちがう」

・数字のカード

・「ゆびなぞりカード ひらがな」(くもん出版)



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう!

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) かず①②  
<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390013.pdf>



## ステップ2-15

【指導上のワンポイントアドバイス】

☞カードやカレンダー、実物などを使ったり、歌やゲーム、動作化などをしたりして、楽しく覚えることができるようにする。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 25分	算数につながる日本語 5分
--	-----------------------	--------------	------------------

目 標	曜日の言い方を理解している。	ひらがな「か行」の読み方を理解している。また、「窓・ドア」という言葉を理解している。	6～10の数字を理解している。
-----	----------------	--	-----------------

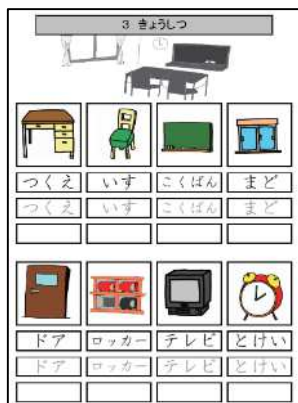
学習内容	「なんようび?」	・ひらがな「か行」 ・教室内の物「窓・ドア」	・かず①②「6～10」 読み方
------	----------	---------------------------	--------------------

主な流れ	<p>①指し示されたカレンダーの曜日を見ながら、順に「日曜日、月曜日、…」と、教師に続いて言う。</p> <p>②「日、月、火、水、木、金、土」の流れを口頭練習する。</p> <p>③在籍学級の時間割を見ながら、教師とやり取りする。 例)「火曜日、算数、ある?ない?」「図工、水曜日?木曜日?」「体育、何曜日?」など</p>	<p>①ひらがな五十音表を見ながら、教師が一文字ずつ指で示しながら発音する「か行」の音を聞く。</p> <p>②ひらがな五十音表を見ながら、教師が発音する「か行」の音を一文字ずつ指で示す。(順に。ランダムに。)</p> <p>③ひらがなカードで示された「あか」「かお」「かく」「きく」「き」など「か行」を用いた単語を教師に続いて口頭練習する。</p> <p>④教師が実物や絵カードを指で示しながら「窓」「ドア」と言うのを聞く。</p> <p>⑤教師に続いて口頭練習する。</p> <p>⑥教師が実物を指で示しながら「なに?」と質問したら、答える。</p>	<p>①6～10の数字を見ながら、正しい発音を聞く。</p> <p>②6から順にカードを見ながら、数字を答える。順に言えるようになったら、カードをランダムにして答える。</p>
------	--	---	--

## 使用教材例等

・「たのしくおぼえる ことばワーク」(愛知教育大学 外国人児童生徒支援リソースルーム)

<https://resource-room.nihongo.aichi-edu.ac.jp/about/>



・「ゆびなぞりカード ひらがな」(くもん出版)



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう!

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) かず①②  
<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390013.pdf>



・数字のカード

・カレンダー

※YouTube で「日本語 ようび うた」等と検索することで、曜日に係る歌を聞くことができます。

## ステップ2-16

### 【指導上のワンポイントアドバイス】

🗂️カードやカレンダー、実物などを使ったり、歌やゲーム、動作化などをしたりして、言葉を楽しく覚えることができるようにする。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 25分	算数につながる日本語 5分
--	-----------------------	--------------	------------------

目 標	「きのう・きょう・あした」の言い方を理解している。	ひらがな「か行」の筆順を理解している。また、「運動場」という言葉を理解している。	6～10の数字を理解している。
-----	---------------------------	--	-----------------

学習内容	・「きのう・きょう・あした」	・ひらがな「か行」筆順 ・学校内の施設2「運動場」	・かず①②「6～10」 読み方
------	----------------	------------------------------	--------------------

主な流れ	<p>①指し示されたカレンダーの今日の日付を見ながら、「今日」と教師に続いて言う。</p> <p>②母語で示された「今日」を読む(聞く)。</p> <p>③同じように「昨日」「明日」も言ったり、読んだり(聞いたり)する。</p> <p>④「昨日、今日、明日」を教師に続いて口頭練習する。</p>	<p>①教師が「か、き、く、け、こ」を一文字ずつ指でなぞるのを見る。筆順や画の向き、「とめ・はね・はらい」に気を付けながら、正しく覚える。</p> <p>②プリントに書いて、練習する。「なぞる」「自分で書く」の順に書く。</p> <p>③「運動場」の絵カード(画像)を見ながら、「運動場」と教師に続いて言う。</p> <p>④他の学校内の施設の絵カード(画像)の中から「運動場」を探す。</p>	<p>①6～10の数字を見ながら、正しい発音を聞く。</p> <p>②6から順にカードを見ながら、数字を答える。順に言えるようになったら、カードをランダムにして答える。</p>
------	---	---	--

## 使用教材例等

・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう!  
<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「日本語初期指導で役立つさんすうワークシート」(岐阜県教育委員会 HP) かず①②  
<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/390013.pdf>



・「ゆびなぞりカード ひらがな」(くもん出版)



・運動場の写真



・「日本語学級1」(凡人社)  
15「きのう・きょう・あした」  
・数字のカード  
・カレンダー

## ステップ2-17

### 【指導上のワンポイントアドバイス】

☞カードやカレンダー、実物などを使ったり、歌やゲーム、動作化などをしたりして、言葉を楽しく覚えることができるようにする。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 25分	算数につながる日本語 5分
--	-----------------------	--------------	------------------

目 標	「なんにち?」の言い方を理解している。	ひらがな「さ行」の読み方を理解している。また、学校内の施設2「体育館」という言葉を理解している。	11~15の数字を理解している。
-----	---------------------	--	------------------

学習内容	「なんにち?」	・ひらがな「さ行」 ・学校内の施設2「体育館」	・かず「11~15」読み方
------	---------	----------------------------	---------------

主な流れ	<p>①カレンダーの今日の日付を指で示しながら、「今日は〇月〇日です。」と教師に続いて口頭練習する。</p> <p>②カレンダーの日付を指しながら、11日から15日まで、教師に続いて口頭練習する。</p> <p>③教師がランダムに指で示す11日から15日までのカレンダーの日付を答える。</p> <p>④1月から12月まで、教師に続いて口頭練習する。</p>	<p>①ひらがな五十音表を見ながら、教師が一文字ずつ指で示しながら発音する「さ行」の音を聞く。</p> <p>②ひらがな五十音表を見ながら、教師が発音する「さ行」の音を一文字ずつ指で示す。</p> <p>③ひらがなカードで示された「あさ」「すし」「あし」「いす」「すいか」など「さ行」を用いた単語を教師に続いて口頭練習する。</p> <p>④「体育館」の絵カード(画像)を見ながら、「体育館」と教師に続いて言う。</p> <p>⑤他の学校内の施設の絵カード(画像)の中から「体育館」を探す。</p>	<p>①11~15の数字を見ながら、正しい発音を聞く。</p> <p>②11から順にカードを見ながら、数字を答える。順に言えるようになったら、カードをランダムにして答える。 例)ランダムなカードを裏返し、めくって答える。</p>
------	---	---	--

## 使用教材例等

・学校の体育館の写真の例



・「ゆびなぞりカード ひらがな」(くもん出版)



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう!  
<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・数字のカード  
・カレンダー

## ステップ2-18

### 【指導上のワンポイントアドバイス】

☞カードやカレンダー、実物などを使ったり、歌やゲーム、動作化などをしたりして、言葉を楽しく覚えることができるようにする。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 25分	算数につながる日本語 5分
--	-----------------------	--------------	------------------

目 標	天気の違い方を理解している。	ひらがな「さ行」の筆順を理解している。また、学校内の施設2「職員室・図書館」という言葉を理解している。	11~15の数字を理解している。
-----	----------------	---	------------------

学習内容	・天気	・ひらがな「さ行」筆順 ・学校内の施設2「職員室・図書館」	・かず「11~15」読み方
------	-----	----------------------------------	---------------

主な流れ	<p>①絵カードを見ながら、「晴れ・曇り・雨・雪」を教師に続いて口頭練習する。</p> <p>②「今日の天気は、○○です。」「昨日の天気は、○○でした。」を教師に続いて口頭練習する。</p>	<p>①教師が「さ、し、す、せ、そ」を一文字ずつ指でなぞるのを見る。筆順や画の向き、「とめ・はね・はらい」に気を付けながら、正しく覚える。</p> <p>②プリントに書いて、練習する。「なぞる」「自分で書く」の順に書く。</p> <p>③「職員室」の絵カード(画像)を見ながら、「職員室」と教師に続いて言う。「図書館」も同じように言う。</p> <p>④他の学校内の施設の絵カード(画像)から「職員室」や「図書館」を探す。</p>	<p>①11~15の数字を見ながら、正しい発音を聞く。</p> <p>②11から順にカードを見ながら、数字を答える。順に言えるようになったら、カードをランダムにして答える。</p>
------	---	---	--

## 使用教材例等

・学校の図書館の写真の例



・学校の職員室の写真の例



・「ゆびなぞりカード ひらがな」(くもん出版)



・「みえこさんのにほんご」  
((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅう  
ちょう!

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・数字のカード  
・天気絵カード

## ステップ2-20

### 【指導上のワンポイントアドバイス】

☞カードやカレンダー、実物などを使ったり、歌やゲーム、動作化などをしたりして、言葉を楽しく覚えることができるようにする。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 25分	算数につながる日本語 5分
--	-----------------------	--------------	------------------

目 標	「大丈夫?」「いたい」「かゆい」の言い方を理解している。	ひらがな「た行」の筆順を理解している。また、「友達・〇〇さん」という言葉を理解している。	16~20の数字を理解している。
-----	------------------------------	--	------------------

学習内容	・「大丈夫?」「いたい」「かゆい」	・ひらがな「た行」筆順 ・「友達・〇〇さん」	・かず「16~20」読み方
------	-------------------	---------------------------	---------------

主な流れ	<p>①おなかを痛がるジェスチャーをしながら、「いたい」という教師の言葉を聞き、「いたい」という言葉の意味を理解する。</p> <p>②自分がおなかを痛がるジェスチャーをしたとき、教師の「大丈夫?」という言葉聞き、「大丈夫?」という言葉の意味を理解する。</p> <p>③教師と役割交代をしながら何回も「大丈夫?」「いたい」という練習をする。</p> <p>※「かゆい」についても同様にする。</p>	<p>①教師が「た、ち、つ、て、と」を一文字ずつ指でなぞるのを見る。筆順や画の向き、「とめ・はね・はらい」に気を付けながら、正しく覚える。</p> <p>②プリントに書いて、練習する。「なぞる」「自分で書く」の順に書く。</p> <p>③「友達」の写真や絵カードを見ながら、「友達」と教師に続いて言う。</p> <p>④教師の「友達、いる?」という質問に答え、友達の名前を言う。</p>	<p>①16~20の数字を見ながら、正しい発音を聞く。</p> <p>②16から順にカードを見ながら、数字を答える。順に言えるようになったら、カードをランダムにして答える。</p>
------	--	---	--

## 使用教材例等

・「日本語指導ハンドブック」(東京都教育委員 会 HP) その1 (初級者対象) pp.50-51, p.54

[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1\\_15\\_2](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1_15_2)



[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1\\_16\\_2](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1_16_2)



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう!

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「日本語学級1」(凡人社) 25「いたい」

・数字のカード  
・友達の写真や絵カード

## ステップ2-21

### 【指導上のワンポイントアドバイス】

☞カードやカレンダー、実物などを使ったり、歌やゲーム、動作化などをしたりして、言葉を楽しく覚えることができるようにする。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 25分	算数につながる日本語 5分
--	-----------------------	--------------	------------------

目 標	「元気」「気持ちが悪い」「熱がある」の言い方を理解している。	ひらがな「な行」の読み方を理解している。また、「お父さん・お母さん」という言葉を理解している。	21~25の数字を理解している。
-----	--------------------------------	---	------------------

学習内容	「元気」「気持ちが悪い」「熱がある」	・ひらがな「な行」 ・家族「お父さん・お母さん」	・かず「21~25」読み方
------	--------------------	-----------------------------	---------------

主な流れ	<p>①教師のジェスチャーと言葉から、「元気」「気持ち悪い」「熱がある」という言葉の意味を理解する。</p> <p>②教師のジェスチャーを見て、何回も「元気」「気持ち悪い」「熱がある」という練習をする。</p> <p>③教師と役割交代しながら、「大丈夫?」「元気」「いたい」「かゆい」「気持ち悪い」「熱がある」という練習をする。</p>	<p>①ひらがな五十音表を見ながら、教師が一文字ずつ指で示しながら発音する「な行」の音を聞く。</p> <p>②ひらがな五十音表を見ながら、教師が発音する「な行」の音を一文字ずつ指で示す。(順に。ランダムに。)</p> <p>③ひらがなカードで示された「なに」「さかな」「いぬ」「ねこ」など「な行」を用いた単語を教師に続いて口頭練習する。</p> <p>④教師が家族の絵(写真)を指で示しながら「お父さん」「お母さん」と言うのを聞く。</p> <p>⑤教師に続いて口頭練習する。</p> <p>⑥教師が家族の絵(写真)を指で示しながら「だれ?」と質問し、答える。</p>	<p>①21~25の数字を見ながら、正しい発音を聞く。</p> <p>②21から順にカードを見ながら、数字を答える。順に言えるようになったら、カードをランダムにして答える。</p>
------	--	---	--

## 使用教材例等

・「日本語指導ハンドブック」(東京都教育委員会 HP) その1(初級者対象) pp.50-51, p.54, p.82

[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1\\_15\\_2](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1_15_2)



[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1\\_16\\_2](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1_16_2)



[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1\\_23\\_2](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/kyoiku/1_23_2)



・「ゆびなぞりカード ひらがな」(くもん出版)



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう!

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>



・「日本語学級1」(凡人社)  
9「ぼく・わたし」  
25「いたい」

・数字のカード

## ステップ2-24

### 【指導上のワンポイントアドバイス】

☞カードやカレンダー、実物などを使ったり、歌やゲーム、動作化などをしたりして、言葉を楽しく覚えることができるようにする。

	サバイバル日本語(会話表現) 10分	文字・語彙 25分	算数につながる日本語 5分
--	-----------------------	--------------	------------------

目 標	「わすれた・かして」「いいよ・いやだ」の言い方を理解している。	ひらがな「は行」の筆順を理解している。また、「図工・音楽」という言葉を理解している。	26~30の数字を理解している。
-----	---------------------------------	--	------------------

学習内容	「わすれた・かして」 「いいよ・いやだ」	・ひらがな「は行」筆順 ・教科「図工・音楽」	・かず「26~30」読み方
------	-------------------------	---------------------------	---------------

主な流れ	<p>①文房具を使い、「わすれた・かして」「いいよ・いやだ」という教師の言葉を聞き、これらの言葉の意味を理解する。</p> <p>②教師と役割交代しながら、何回も「わすれた・かして」「いいよ・いやだ」という練習をする。</p>	<p>①教師が「は、ひ、ふ、へ、ほ」を一文字ずつ指でなぞるのを見る。筆順や画の向き、「とめ・はね・はらい」に気を付けながら、正しく覚える。</p> <p>②プリントに書いて、練習する。「なぞる」「自分で書く」の順に書く。</p> <p>③「図工」と「音楽」の教科書や絵カードを見ながら、教師に続いて口頭練習する。</p> <p>④他の教科の教科書や絵カードの中から「図工」や「音楽」を探す。</p>	<p>①26~30の数字を見ながら、正しい発音を聞く。</p> <p>②26から順にカードを見ながら、数字を答える。順に言えるようになったら、カードをランダムにして答える。</p>
------	---	---	--

## 使用教材例等

・「日本語学級1」(凡人社)  
13「べんきょう」  
28「わすれた・かして・ありがとう」

・数字のカード

・「ゆびなぞりカード ひらがな」(くもん出版)



・「みえこさんのにほんご」((公財)三重県国際交流財団作成) れんしゅうちょう!

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001028288.pdf>

